



Information asset management service

Whoever inc.

最たる付加価値

情報資産形成を通じた、発信力・影響力・人的ネットワークの繁栄

潜在的価値のある情報資産をソーシャルメディアに投資・運用することで、顕在的価値に転換します。

個人の場合

今まで築き上げた知見や経験などの情報を資産に転換し、資産価値の向上を目指します。

法人の場合

商品・サービスなどの情報を資産に転換し、資産価値の向上を目指します。

市場価値の創造


アセットマネジメント×SNS運用代行×戦略コンサルティング

国内外のアセットマネジメント・戦略コンサルティングにおけるノウハウをソーシャルメディア領域（＝SNS領域）に落とし込んだ、「情報アセットマネジメント」という新分野の事業運営を専門に行っています。

近年海外ではSNSアカウントが相続資産として認められるなど、「情報を価値ある資産として捉える」という認識は加速度的に浸透していく見込みですが、国内金融機関・資産運用会社では未着手の領域です。

SNSアカウントのバリュエーション（情報資産価値）の向上をベースとした、経営課題解決に向けた戦略策定・実行をワンストップで行うことで、付加価値の実現を目指します。

SNSアカウントを単なるプロモーションツールとして捉えるだけではなく、「情報アセットアカウント」として定義している点が、圧倒的な優位性を維持する根源であると同時に、競合他社との最たる差別化要素となります。



情報アセットアカウントの代表例

YouTube

Twitter

Instagram

Facebook

LINE

etc.



主なサービス内容

情報資産運用戦略策定・情報資産運用代行・戦略コンサルティング

* SNSアセットアロケーション、ブランド・ポートフォリオ運用戦略の策定・実行

* コンテンツ企画を含む SNS運用の専属一任勘定契約が可能

* 投資目的・目標・期間・金額に応じたオーダーメイドの計画設計によるコストパフォーマンスの 最大化



サービスの特徴

* SNSアセットアロケーション、ブランド・ポートフォリオ運用戦略の策定・実行

SNSアセットアロケーション

「電子情報資産配分」のことです。どのSNSアカウント(=資産)にどの程度の割合で投稿(=投資)するのかを決定します。具体的な投稿情報でアセットアロケーションを行った結果が、ポートフォリオになります。

ブランド・ポートフォリオ運用戦略

所有する複数のブランド(=SNSアカウント)を体系化し、それぞれのブランドの価値およびブランドを所有する企業や団体等の価値がより高まるよう、俯瞰的視点から計画的に各ブランドを管理・運用していく戦略のことです。



サービスの特徴

* コンテンツ企画を含む SNSアカウント運用の専属一任勘定契約が可能

SNSアカウント運用方針に基づき、ストーリーテリングをベースとしたコンテンツ企画(マーケティング・PR・広告・ブランディングを含む)から、SNSアカウント上におけるコンテンツの投稿までの、一連のSNSアカウント運用業務を代行します。

ストーリーテリング～表現による感動の共創～

伝えたい思いやコンセプトを、それを想起させる印象的な体験談やエピソードなどの“物語”を引用することによって、聞き手に強く印象付ける手法のことです。



サービスの特徴

* 投資目的・目標・期間・金額に応じたオーダーメイドの計画設計によるコストパフォーマンスの最大化

SNSアカウントの運用は本来費用を掛けずに誰でも開始することが可能です。しかし、確かな成果を生み出す為には、コンテンツの質は勿論のこと、継続した運用が重要であり、そこが何よりも難しいとされています。終わりの無いマラソンのようなものですが、継続的に運用した分だけそのアカウントの情報資産としての価値は向上します。



情報資産運用戦略策定

ソーシャルメディアポリシー作成

利用規約作成

掲載基準作成

ソーシャルメディア炎上時対応マニュアル作成

コメント想定問答集作成

フレームワーク設計

SNSアカウント運用方針設計

SNSアセットアロケーション設計

ブランド・ポートフォリオ設計

投稿キャラクターペルソナ設計

ターゲットペルソナ設計

ハッシュタグ設計

アカウント作成

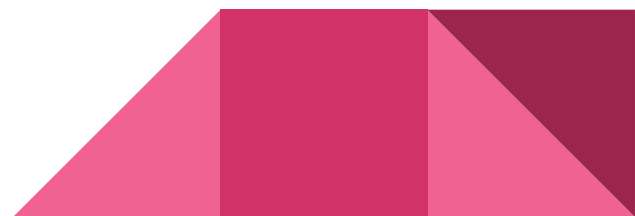
アカウント初期設定

紐付けアカウント作成

紐付けアカウント初期設定

ビデオor対面MTG (1~2回程度)

Slack (都度)



情報資産運用代行・コンサルティング

コンテンツ企画

投稿原稿作成

投稿代行

紐付けアカウント投稿代行

ユーザー対応(DM・コメント確認/返信代行)

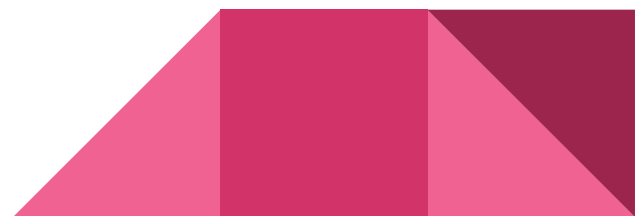
ユーザー営業(お気に入り・シェア・フォロー)

月次レポート作成(集計)

月次報告(振り返り・効果改善提案)

ビデオor対面MTG(月1~2回程度)

Slack(都度)



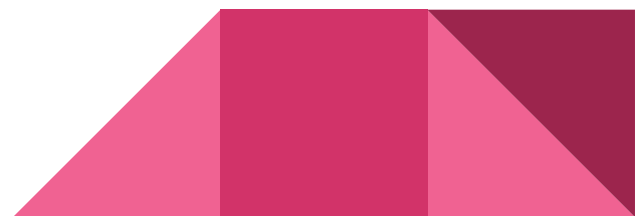
オプション

動画制作
画像制作

投稿回数増加
外国語紐付けアカウント投稿代行

インフルエンサーキャスティング
SEO・MEO対策

Web・アプリ開発
新規事業開発
デジタルサイネージ導入



会社概要

■社名

Whoever 株式会社

■住所

神奈川県横浜市西区浅間町3丁目171番地37

■資本金

1,000万円

■設立

2018年8月16日

■決算

12月

■業種

情報・通信業

■HP

<https://whoever.co.jp/>



代表取締役社長

見目智也(けんもくともや)27歳。2011年栃木県立宇都宮高等学校卒業。2015年立教大学経済学部経済学科卒業。その後、三菱UFJモルガン・スタンレー証券にて3年3ヶ月、経営者を中心とした富裕層・各種法人(事業・医療・学校・宗教・財団等)における総合金融アドバイザーを担う。2018年8月、Whoever株式会社を創業し、自社アプリ運営・新規事業開発・デジタルサイネージ導入などのIT関連事業を行う。2019年8月、国内外のアセットマネジメント・戦略コンサルティングにおけるノウハウをソーシャルメディア領域に落とし込んだ、「情報アセットマネジメント」という新分野の事業運営を専門に行う。